

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

津軽 山の恵みの家

グループの名称

津軽工務店会 地域資源循環型住宅供給グループ

直近採択グループ番号

06-0375-0045

(グループ代表者)

代表者名

石田 幹男

代表者印

代表者所属先

有限会社石田建設

代表者所在地

青森県弘前市小金崎一丁目3-2

代表者電話番号

0172-92-3025

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社吉田産業 弘前支店

事務局担当者名

庭 徹

印

事務局郵便番号

036-0233

事務局所在地

青森県平川市日沼富田19番地7

事務局電話番号

0172-57-5555

事務局FAX

0172-57-5577

事務局担当者E-mail

t-niwa@yoshidasangyo.co.jp

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世帯同居対応加算要望戸数 (必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	2	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		2	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸		
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸		
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		1	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸		
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		1	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸	
						上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	1	戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸	
						上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		1	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸			
				上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	1	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸			
				上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	2	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		3	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸			
				上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	2	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		2	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸			
				上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸			
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		2	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸			
				上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	2	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積		0	棟			
				0	m ²				
				0	棟				
				0	m ²				
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール (必須)	原則、超寿命型、高度省エネ型ともに経験・未経験工務店の先着順とし、同時の申し込みに関しては事務局・住宅事業者間で協議の上、委員会の承認を得て決定する事とする。								
E. 平成29年度の執行状況 (必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
優良建築物型									
採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
採択床面積	0	m ²	交付申請床面積	0	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m ²	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 津軽 山の恵みの家	(地域型住宅供給対象地域) 青森県津軽全域
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 津軽工務店会 地域資源循環型住宅供給グループ	(結成年) 1967 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0375-0045	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	寒冷地である特性を考慮し、冬期間における住生活の負担が少ない住宅設計を行っております。具体的内容としては、暖房費の低減、光熱費節約を主とした環境負荷低減を目的に、UA値の明示化を継続しております。またゼロエネ住宅に関しては全てBELS認証による評価としております。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	雪と寒さと地震を考慮した設計、建築の実行をするにあたり地域材の使用を継続しております。主要構造部の50%以上を地域材の合法木材としております。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	内装仕上げ材に青森県産材の使用を10m ² 以上、推奨しております。	○
④①～③の背景	青森県は全国有数の森林資源と良質な人工林を保有しており、青森県産材を使用し、断熱気密性能の強化を推進する事がCO ₂ 排出量の削減、地域経済の活性化、ヒートショック予防のメリットを生み出すものと考えております。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	構造材はJAS認定の集成材を用いて、事務局プレカット工場加工しております。	◎

イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 構造材は全てJAS認定の集成材としております。	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: モデルプランで使用建材を統一採用を推奨しております。	○
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: モデルプラン、YSゼロエネモデルを標準仕様としております。	○
②-1 建材・資材調達共同化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: グリーン化事業の趣旨に賛同いただいたメーカー、仕入先の商材を採用しております。	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 外皮熱還流率、及び一次消費エネルギー削減率等の計算は事務局サポートセンターが行っております。	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 検討会とモデルプラン標準仕様書の作成を行っております。	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 未経験施工構成員に対し積極的な取り組みを目的とした研修会を実施しております。	◎
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: UA値計算、適合証の添付の他、申請物件は全て28年度基準、ゼロエネ住宅はBELS認証取得で行う事とします。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 技術的審査を一元化し、設計・施工図書を事務局で管理しております。	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 商材の標準仕様化により、価格を整備し見積もり積算時間の労力低減を図ります。	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 申請物件の現場見学会を開催しエンドユーザに対し良質な住宅の普及促進活動を行っていきます。	○
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局はもとより各構成員毎に交代シフト制を検討しながら週休2日制を目指します。	○
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 各施工構成員毎に若手社員の育成を目的とした人材確保に積極的に取り組みていきます。	○
③ 社会保険への加入	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局が中心となり、各構成員へ社会保険未加入の先に対し加入するよう指導してきます。	○
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 定期的な安全パトロールを計画実施してきます。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	施工構成員が施工した長寿命型住宅、高度省エネ型住宅を、各施工構成員のホームページ、SNS、アドヴァンスメントブック等で積極的に紹介していきます。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 津軽 山の恵みの家	(地域型住宅供給対象地域) 青森県津軽全域	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 津軽工務店会 地域資源循環型住宅供給グループ	(結成年) 1967 年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0375-0045		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備			
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 住宅蓄積履歴情報の	①-1 内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 技術的審査を一元化し、申請書類一式、設計図書を事務局で管理しております。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局、また構成員毎のホームページでグリーン化事業への取り組みを紹介しております。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局で施工済みの設計図書、申請控えを全て管理しております。	◎
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		②-2 補修の共通ルール <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		②-3 点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 申請物件は全て事務局提携保険法人の瑕疵担保保険へ加入する事とします。	◎
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		③-2 DIY体験会等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		③-3 その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 申請物件は構造、又は完成見学会を行う事としております。	○
	④ 維持管理委員会等の設置 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	⑤ その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持管理については各施工構成員毎に決め実施する事としております。	◎	
	b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 評価機関等が推奨する完成保証制度への登録推進を進めていきます。	○
		② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局と、提携評価機関による定期的な勉強会を行っております。	◎
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	メーカー及び評価機関で提携している点検メンテナンス機関への加入を勧めております。	○
	エ. グループの技術力の向上		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	②-1 品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: モデルプランで使用建材、商品(メーカー)の採用を推奨しております。	○	
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局サポートセンターでの申請手続き代行を原則とし仕様の確認を行っております。	◎	
	③-1 需給計画の策定 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 27 今年度の参加目標人数 10		
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 0 今年度の参加目標人数 10		
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局側から講習会の案内を発信し未受講者に対し受講の呼びかけをしております。	◎	
c	① 新たな技術等の導入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	② 新たな技術等の開発 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	事務局が中心となり、当グループの若い世代のメンバー間で、技術検討会、研修会を企画実施しています。	◎	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 津軽 山の恵みの家	(地域型住宅供給対象地域) 青森県津軽全域	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 津軽工務店会 地域資源循環型住宅供給グループ	(結成年) 1967 年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0375-0045		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与			
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	樹種特性を考慮して柱は杉材、水平構造材には唐松を中心に選定しJAS認定の集成構造材を使用し強度品質を維持しております。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位(必須)	主要構造材 土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 造作材 枠材、廻縁等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	◎
	④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	地域材に関して、柱は青森県産材を使用し、土台・横架材は一部近隣の岩手県からの調達とします。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: プレカスト工場から地域材の在庫状況を定期的に発信してもらい、施工構成員へ情報発信しています。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ検討会等で地域材を使用した建材の提案を行っております。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局が中心となり市場動向等、タイムリーに情報発信をしております。	○
c	①-1 畳の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	①-2 和瓦の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	①-3 襖の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	①-4 障子の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 景観条例該当地域に建設予定の案件は長寿命型住宅を推奨しております。	○
	④ 和の住まいの要素を取り入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域材の羽目板、床材、和室部材等の使用を推奨しております。	○
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	注文住宅を主力とするグループであるが故、基本ルール以外は各社の独自性を尊重しております。資源循環型住宅の設計・施工に関しては各施工構成員が共通認識している事から再生可能エネルギーの積極的な採用を推奨しております。	○
カ. その他			
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
	東日本大震災の復興に資する取組	当地は被災地には該当しない地域ではあるが震災時に長寿命型住宅が果たす、人・財産を守る役割は大きいと思います。その重要性を考慮した住宅の設計・建設を継続していくのと震災当時の経験を基に災害時には機動的に支援協力できる体制を構築していきます。	○
	平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 津軽 山の恵みの家	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 青森県津軽全域
2. グループの名称・結成年月 (必須)	<small>(グループの名称)</small> 津軽工務店会 地域資源循環型住宅供給グループ	<small>(結成年)</small> 1967 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	06-0375-0045	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
キ. グループが取り組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。		
<p>当グループは地域ブランド化事業から継続で取り組みしておりますが、施工構成員の取り組みについて偏りがあるのが現状です。</p> <p>事務局サポートセンターが中心となり施工構成員、メーカー、提携評価機関との連携をとりながら若い世代を中心とした高度省エネ型住宅の勉強会、研修会を定期的に行っていく事で未経験施工構成員の高度省エネ型住宅への取り組みを推進していき普及に努めます。</p> <p>また当地においても東日本大震災時には高断熱化、再生可能エネルギーがバランス良く一体化し、機能できた住宅のありがたさを実感しております。</p> <p>当グループのゼロエネルギーモデル住宅の具体的性能としてはUA値0.49W/m²、設計一次エネルギー消費量を63.8GJ/戸・年、RO値33%で達成率100%としております。</p> <p>認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅はUA値0.56W/m²以下、設計一次エネルギーを基準一次エネルギーより10%削減としております。</p> <p>今回の取り組みでは特に未経験施工構成員に対し勉強会、研修会等を積極的に行い、高度省エネ型住宅の普及に努めて参ります。</p>		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。